

インフォームド・コンセントを受けない場合の研究内容の公表用基本フォーマット

情報公開の方法 以下のURLで公開する

URL <http://www.med.osaka-cu.ac.jp/labmed/>

承認番号	2019-083
研究課題名	骨髄増殖性疾患に対するルキソリチニブの実臨床における使用についての後方視的研究
研究の意義・目的	真性多血症および骨髄線維症に対する治療薬であるルキソリチニブは国内外の臨床試験で脾臓縮小効果および血液学的な改善効果が示されています。しかし、国内で実際に治療を受けている患者様の実態や効果、有害事象等については明確ではありません。そこで、今回は実臨床における患者様のデータをもとにルキソリチニブの有効性および安全性について検討したいと思います。
研究を行う期間	倫理委員会承認後 ～ 2027 年 9月 30日
研究対象者の範囲	2014年7月1日～2022年9月30日に大阪市立大学医学部附属病院の血液内科で、真性多血症または骨髄線維症の治療のため受診された方が対象です。
お願いする内容	大阪市立大学医学部附属病院が共同研究の代表施設として研究いたします。
	通常の診療過程で得られた検査データや診療記録等の情報を収集いたします。
頂いた試料・情報の管理について責任者	大阪市立大学大学院医学研究科血液腫瘍制御学 高桑 輝人
この研究を行っている施設（共同研究機関）	太田健介（LIGARE 血液内科太田クリニック・心斎橋 院長） 山村亮介（大阪府済生会中津病院 血液内科 部長）
代表施設のURL	http://www.med.osaka-cu.ac.jp/labmed/
研究の成果を公表する方法	研究成果は研究対象者を特定できないようにした上で学会や学術雑誌等で公表します。
研究に協力をしたくない場合	下記に連絡することでいつでも本研究への参加を拒否できます。また、研究への参加を断っても、診療に関する不利益等を受けることはありません。
連絡先	大阪市立大学大学院医学研究科 血液腫瘍制御学 担当：高桑輝人 電話番号： 06-6645-3881